

# 平成29年12月 全国百貨店売上高概況

平成30年1月23日

## I. 概況

1. 売上高総額	6,933億円余
2. 前年同月比	-0.6% (店舗数調整後/2か月ぶりマイナス)
3. 調査対象百貨店	80社 226店 (平成29年11月対比±0店)
4. 総店舗面積	5,672,902㎡ (前年同月比:-3.9%)
5. 総従業員数	70,973人 (前年同月比:-4.3%)
6. 3か月移動平均値 (店舗数調整後)	5-7月 -0.1%、6-8月 0.5%、7-9月 1.2%、 8-10月 1.2%、9-11月 1.4%、10-12月 -0.1%

[参考] 平成28年12月の売上高増減率は-1.7% (店舗数調整後)

### 【特徴】

12月の売上高は、株高に伴う資産効果による高額消費やインバウンドの他、歳末商戦が好調だったものの、主力の衣料品、食料品が前年に届かず、0.6%減と僅かにマイナスとなった。しかし、平成29年年間売上高では、既存店ベース(店舗数調整後)で0.1%増(5兆9,532億円)と、平成26年(0.3%増)以来3年ぶりに前年をクリアし回復傾向は続いている。

顧客別では、国内市場(シェア96.0%/1.9%減)が対前年減となったが、インバウンド(シェア4.0%)は45.0%増の279億円と過去2番目に高い売上高で、年間累計では46.3%増の2,704億円(平成27年・1,943億円以来2年ぶりに過去最高更新)と依然好調を維持している。

地区別では、10都市が富裕層消費の活況もあり、0.8%増と5か月連続プラス。12か月連続プラスの札幌・大阪を含む5都市で対前年増となった。一方、地方(10都市以外の地区)は3.7%減と全地区でマイナスし、さらに減少幅を広げる結果となっている。

商品別では、気温の低下を受け、コート・セーターなど引き続き防寒アイテムが好調の紳士服・洋品が2.2%増と2か月連続でプラスしたが、婦人服・洋品、子供服・洋品のマイナスをカバーするには至らず、衣料品全体では1.2%減とマイナスに転じた。雑貨(5.5%増)は、化粧品(13.9%増)と高額商材(美術・宝飾・貴金属:2.0%増)の好調を受け、13か月連続プラス。食料品はクリスマスケーキやおせちが好調だったが、生鮮食品の不漁不作の影響はいまだ消えず、全体では前年を超えることができなかった。

### 【要因】

(1) 天候 : 気象庁発表「12月の天候」の特徴は以下のとおり(一部抜粋)

◇強い寒気が断続的に流れ込んだため、全国的に気温が低く、西日本ではかなり低かった。北・東日本日本海側では降水量が多く、北日本や東日本日本海側では大雪となる時期があった。冬型の気圧配置となる日が多く、日照時間は北日本日本海側と沖縄・奄美でかなり少ない一方、東日本太平洋側では多かった。

(2) 営業日数増減 31.0日(前年同月比 ±0日)

(3) 土・日・祝日の合計 10日( // ±0日)

(4) 入店客数増減(回答店舗数で見る傾向値/前年同月比/有効回答数129店舗)

①増加した:43店、②変化なし:38店、③減少した:48店

(5) 12月歳時記(歳末商戦(クリスマス・年末年始商材)、歳暮)の売上(同上/有効回答数97店舗)

①増加した:20店、②変化なし:61店、③減少した:16店

# 全国百貨店 売上高速報 2017年12月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後 ( )が調整前

地区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率(%) ※
<b>全国</b>	<b>693,314,887</b>	<b>100.0</b>	<b>-0.6 ( -0.1)</b>
<b>10都市</b>	<b>483,772,791</b>	<b>69.8</b>	<b>0.8 ( 1.7)</b>
札幌	18,603,183	2.7	4.8
仙台	9,132,754	1.3	-1.4 ( -7.0)
東京	183,370,733	26.4	0.9
横浜	41,845,227	6.0	0.5
名古屋	44,380,587	6.4	-1.5
京都	28,254,479	4.1	-0.4
大阪	99,104,362	14.3	6.8
神戸	18,870,457	2.7	-26.8 ( -1.6)
広島	15,136,140	2.2	-1.3
福岡	25,074,869	3.6	3.4
<b>10都市以外の地区</b>	<b>209,542,096</b>	<b>30.2</b>	<b>-3.7 ( -4.1)</b>
北海道	2,087,360	0.3	-3.9
東北	9,544,258	1.4	-5.1
関東	93,421,683	13.5	-1.1 ( -4.2)
中部	16,672,091	2.4	-1.2
近畿	26,581,013	3.8	-17.3 ( -9.8)
中国	15,036,362	2.2	-1.3
四国	11,419,308	1.6	-1.0
九州	34,780,021	5.0	-2.3

第2表 商品別売上高

商品別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率(%) ※
<b>総 類</b>	<b>693,314,887</b>	<b>100.0</b>	<b>-0.6 ( -0.1)</b>
紳士服・洋品	45,527,344	6.6	2.2 ( 2.2)
婦人服・洋品	111,695,845	16.1	-1.9 ( -1.6)
子供服・洋品	11,739,857	1.7	-4.5 ( -3.6)
その他衣料品	12,039,769	1.7	-4.2 ( -4.4)
<b>衣 料 品</b>	<b>181,002,815</b>	<b>26.1</b>	<b>-1.2 ( -1.0)</b>
<b>身のまわり品</b>	<b>87,605,650</b>	<b>12.6</b>	<b>-1.9 ( -1.5)</b>
化粧品	53,068,737	7.7	13.9 ( 14.6)
美術・宝飾・貴金属	42,017,685	6.1	2.0 ( 2.3)
その他雑貨	25,124,273	3.6	-4.2 ( -1.0)
<b>雑 貨</b>	<b>120,210,695</b>	<b>17.3</b>	<b>5.5 ( 6.6)</b>
家具	6,104,808	0.9	-8.7 ( -8.4)
家電	1,241,800	0.2	1.2 ( 1.3)
その他家庭用品	19,165,688	2.8	-5.6 ( -5.7)
<b>家 庭 用 品</b>	<b>26,512,296</b>	<b>3.8</b>	<b>-6.0 ( -6.1)</b>
生 鮮 食 品	49,722,587	7.2	-2.7 ( -1.9)
菓 子	67,485,984	9.7	-0.2 ( 0.5)
惣 菜	53,915,707	7.8	-0.6 ( 0.3)
その他食料品	73,437,924	10.6	-3.4 ( -3.3)
<b>食 料 品</b>	<b>244,562,202</b>	<b>35.3</b>	<b>-1.8 ( -1.2)</b>
食 堂 喫 茶	14,750,572	2.1	-2.7 ( -2.0)
サ ー ビ ス	5,489,760	0.8	-5.8 ( -5.6)
そ の 他	13,180,897	1.9	1.2 ( 0.9)
<b>商 品 券</b>	<b>25,241,005</b>	<b>3.6</b>	<b>-5.8 ( -5.5)</b>

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は、総額に対する比率です。本統計には消費税は含まれておりません。

## Ⅱ. 地区別の動き

- |                  |                          |
|------------------|--------------------------|
| 1. 10都市売上動向      | 0.8% (店舗数調整後/5か月連続プラス)   |
| 2. 10都市以外の地区売上動向 | -3.7% (店舗数調整後/8か月連続マイナス) |

### 【地区別売上前年比の寄与度とトレンド】

地区	売上前年比	寄与度	トレンド
<b>10都市</b>	<b>0.8</b>	<b>0.5</b>	<b>5か月連続プラス</b>
札幌	4.8	0.1	12か月連続プラス
仙台	-1.4	0.0	2か月ぶりマイナス
東京	0.9	0.2	2か月連続プラス
横浜	0.5	0.0	5か月連続プラス
名古屋	-1.5	-0.1	2か月ぶりマイナス
京都	-0.4	0.0	4か月ぶりマイナス
大阪	6.8	0.9	12か月連続プラス
神戸	-26.8	-0.7	4か月連続マイナス
広島	-1.3	0.0	15か月連続マイナス
福岡	3.4	0.1	5か月連続プラス
<b>10都市以外の地区</b>	<b>-3.7</b>	<b>-1.2</b>	<b>8か月連続マイナス</b>
北海道	-3.9	0.0	15か月連続マイナス*
東北	-5.1	-0.1	4か月連続マイナス*
関東	-1.1	-0.1	2か月ぶりマイナス
中部	-1.2	0.0	7か月連続マイナス
近畿	-17.3	-0.7	10か月連続マイナス
中国	-1.3	0.0	2か月ぶりマイナス*
四国	-1.0	0.0	2か月ぶりマイナス
九州	-2.3	-0.1	2か月ぶりマイナス*

(注) 北海道、東北、中国、九州については、2006年1月からそれぞれ札幌、仙台、広島、福岡を10都市に移行した。(2005年までは6大都市)

### Ⅲ. 商品別の動き

主要5品目は、雑貨が13か月連続のプラスとなった。また、家庭用品が24か月連続、食料品が7か月連続、衣料品と身のまわり品が2か月ぶりのマイナスとなった。その他の品目は、化粧品が33か月連続、美術・宝飾・貴金属が9か月連続、紳士服・洋品と家電が2か月連続のプラスとなった。

#### 【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

商品別	売上前年比	寄与度	トレンド
<b>総額</b>	<b>-0.6</b>	<b>—</b>	<b>2か月ぶりマイナス</b>
紳士服・洋品	2.2	0.1	2か月連続プラス
婦人服・洋品	-1.9	-0.3	2か月ぶりマイナス
子供服・洋品	-4.5	-0.1	3か月連続マイナス
その他衣料品	-4.2	-0.1	26か月連続マイナス
<b>衣料品</b>	<b>-1.2</b>	<b>-0.3</b>	<b>2か月ぶりマイナス</b>
<b>身のまわり品</b>	<b>-1.9</b>	<b>-0.2</b>	<b>2か月ぶりマイナス</b>
化粧品	13.9	0.9	33か月連続プラス*
美術・宝飾・貴金属	2.0	0.1	9か月連続プラス*
その他雑貨	-4.2	-0.2	8か月連続マイナス*
<b>雑貨</b>	<b>5.5</b>	<b>0.9</b>	<b>13か月連続プラス</b>
家具	-8.7	-0.1	3か月連続マイナス
家電	1.2	0.0	2か月連続プラス
その他家庭用品	-5.6	-0.2	21か月連続マイナス
<b>家庭用品</b>	<b>-6.0</b>	<b>-0.2</b>	<b>24か月連続マイナス</b>
生鮮食品	-2.7	-0.2	45か月連続マイナス*
菓子	-0.2	0.0	2か月ぶりマイナス*
惣菜	-0.6	0.0	3か月連続マイナス*
その他食料品	-3.4	-0.4	4か月連続マイナス*
<b>食料品</b>	<b>-1.8</b>	<b>-0.6</b>	<b>7か月連続マイナス</b>
<b>食堂喫茶</b>	<b>-2.7</b>	<b>-0.1</b>	<b>8か月連続マイナス</b>
<b>サービス</b>	<b>-5.8</b>	<b>0.0</b>	<b>2か月ぶりマイナス</b>
<b>その他</b>	<b>1.2</b>	<b>0.0</b>	<b>8か月連続プラス</b>
<b>商品券</b>	<b>-5.8</b>	<b>-0.2</b>	<b>82か月連続マイナス</b>

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品については2006年1月から細分化した。

# 全国百貨店 売上高速報 2017年01月～2017年12月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後 ( )が調整前

地 区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
<b>全 国</b>	<b>5,953,256,495</b>	<b>100.0</b>	<b>0.1 ( -0.4)</b>
<b>10都市</b>	<b>4,118,205,059</b>	<b>69.2</b>	<b>1.2 ( 1.4)</b>
札幌	157,937,723	2.7	3.5
仙台	78,585,776	1.3	0.6 ( -5.4)
東京	1,608,700,986	27.0	0.5
横浜	356,760,526	6.0	0.4
名古屋	377,791,411	6.3	-0.4
京都	243,325,239	4.1	-0.1
大阪	809,736,136	13.6	6.6
神戸	153,039,453	2.6	-9.4 ( -2.0)
広島	126,154,156	2.1	-2.4
福岡	206,173,653	3.5	2.5
<b>10都市以外の地区</b>	<b>1,835,051,436</b>	<b>30.8</b>	<b>-2.3 ( -4.3)</b>
北海道	18,083,054	0.3	-6.0 ( -36.5)
東北	91,547,061	1.5	-4.1 ( -4.4)
関東	828,468,208	13.9	-0.8 ( -4.7)
中部	140,908,332	2.4	-2.5
近畿	240,904,062	4.0	-8.5 ( -6.4)
中国	133,410,562	2.2	-1.6
四国	96,068,060	1.6	-2.2
九州	285,662,097	4.8	-0.7

第2表 商品別売上高

商 品 別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
<b>総 額</b>	<b>5,953,256,495</b>	<b>100.0</b>	<b>0.1 ( -0.4)</b>
紳士服・洋品	399,245,761	6.7	0.4 ( -0.3)
婦人服・洋品	1,170,342,483	19.7	-2.8 ( -3.5)
子供服・洋品	141,145,485	2.4	-1.7 ( -2.3)
その他衣料品	129,064,797	2.2	-4.3 ( -5.3)
<b>衣 料 品</b>	<b>1,839,798,526</b>	<b>30.9</b>	<b>-2.2 ( -2.8)</b>
<b>身のまわり品</b>	<b>775,792,039</b>	<b>13.0</b>	<b>0.1 ( -0.5)</b>
化粧品	512,278,404	8.6	17.1 ( 16.7)
美術・宝飾・貴金属	347,409,656	5.8	3.6 ( 3.0)
その他雑貨	220,443,897	3.7	-4.1 ( -4.0)
<b>雑 貨</b>	<b>1,080,131,957</b>	<b>18.1</b>	<b>7.7 ( 7.4)</b>
家 具	62,472,677	1.0	-5.8 ( -6.4)
家 電	14,529,774	0.2	-12.7 ( -12.7)
その他家庭用品	177,552,765	3.0	-4.8 ( -5.5)
<b>家 庭 用 品</b>	<b>254,555,216</b>	<b>4.3</b>	<b>-5.6 ( -6.2)</b>
生 鮮 食 品	322,392,966	5.4	-2.9 ( -3.4)
菓 子	464,026,485	7.8	0.4 ( 0.0)
惣 菜	364,392,657	6.1	-0.7 ( -0.8)
その他食料品	505,194,558	8.5	-1.2 ( -1.7)
<b>食 料 品</b>	<b>1,656,006,666</b>	<b>27.8</b>	<b>-1.0 ( -1.4)</b>
食 堂 喫 茶	158,572,287	2.7	-2.1 ( -2.7)
サ ー ビ ス	61,631,577	1.0	-1.6 ( -3.1)
<b>そ の 他</b>	<b>126,768,227</b>	<b>2.1</b>	<b>4.2 ( 3.8)</b>
<b>商 品 券</b>	<b>154,510,789</b>	<b>2.6</b>	<b>-4.8 ( -5.1)</b>

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は、総額に対する比率です。本統計には消費税は含まれておりません。

お問い合わせは、日本百貨店協会 森・橘・長柴 まで  
TEL 03-3272-1666 ホームページアドレス <http://www.depart.or.jp>